

第10回 国際イノベーションコンテスト

(iCAN'19) 国内予選 参加者募集

申込締切
2018年
11月20日
(火)



iCAN
International Contest of innovAtion

写真：iCAN'18 世界大会（香港）

◆参加資格

中学、高校、高専、専門学校、大学、大学院生
で構成された2〜5名のチーム

MEMSデバイスを用いた実用的なアプリケーション（試作機）を提案し、**アイデア**を競うコンテストです。

上位チームは2019年6月にベルリンで開催される**世界大会**への切符を手にします！（参加者の**渡航旅費を支援**！引率者は支援対象外となります。）

【主催】 MEMSパークコンソーシアム
東北大学マイクロシステム融合研究開発センター

【日程】 2019年4月14日（日）

【会場】 **せんだいメディアテーク**（予定）〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1



事務局から提供可能なMEMSデバイス ※個数に制限があるものがあり、応募状況によっては調整させていただきます。


非接触温度センサ(IRセンサ) [単眼(1)、1×8アレイ、4×4アレイの3種]、フローセンサ、絶対圧センサ、ゲージ圧力センサ、環境(温度・湿度・照度・気圧・騒音・加速度・VOC・不快指数・熱中症警戒度・振動情報)センサ(以上、オムロン㈱)。ECOSCAN(MEMS 2軸光スキャナ、コントローラ付 日本信号㈱)。気圧センサ(絶対圧)、防水気圧センサ、フォースセンサ、温・湿度センサ、6軸(加速度+地磁気)センサ、地磁気センサ、磁気スイッチ、磁気エンコーダ(以上、アルプス電気㈱)。加速度センサ、磁気センサ(以上、MEMSIC)。シリコンマイク(MEMSensing)。

参加申込 (1次審査)

上記のデバイス、または、参加者が用意するMEMSデバイスを利用したアプリケーションを提案してください。申込書を以下のホームページからダウンロードして必要事項を記入いただき、電子メールにてiCAN日本事務局まで送付してください。送付いただいたアイデアを、独創性、有用性などの観点から審査します。1次審査を通過したチームには、上記のMEMSデバイスを無償（フローセンサのみ有償）で提供します。

- ・申込書 http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/ican/attach/iCAN19_JapanApplicationForm.doc
- ・送付(問合せ)先 iCAN日本事務局 ican.japan@mems.mech.tohoku.ac.jp

競技内容 (2次審査)

1次審査を通過したチームに対して、申込書に書かれたMEMSデバイスを配付しますので、アプリケーションを試作してください。それを国内予選で発表していただきます。（国内予選の詳細内容はYouTube  でチェック！）

◆過去事例

iCAN'18 京都大学
「spielraum alarm」

気圧・気温・湿度から天気を判定。
雨の日は早めにアラーム！ 資料：京都大学TBT2



問合わせ先：iCAN日本事務局（東北大学マイクロシステム融合研究開発センター内）

TEL：022-229-4113 FAX：022-229-4116 E-mail：ican.japan@mems.mech.tohoku.ac.jp

URL：<http://www.mu-sic.tohoku.ac.jp/ican/index.html>

※MEMSとは？

MEMS(Micro Electro Mechanical Systems)とは、集積回路技術を発展させた「マイクロマシニング」と呼ばれる微細加工技術により、回路、微細構造体、センサ、アクチュエータを一体化・集積化する技術です。小型化、一体化(集積化)、低コストといった特徴があり、自動車・家電、情報・通信、装置・検査、医療・バイオなどの幅広い分野で利用され、次世代の基幹技術として注目されています。

国際イノベーションコンテスト

MEMS μSIC
PARK CONSORTIUM MicroSystemIntegrationCenter

【共催】
せんだいIoT推進ラボ
Sendai city Lab

